

令和6年第4回（9月）大町町議会定例会 一般質問一覧

令和6年第4回（9月）定例会において、次の質問をされる予定です。

午前9時30分から始まります。

月日	順 番	発言者氏名	質 問 事 項
9 月 11 日 (水)	1	山下 淳也	1. ふるさと納税について (1) ふるさと納税による寄附の現在の状況は？ (2) 年末に向かい繁忙期となるが、より寄附を増やすためにどのような事を行うのか？
	2	三谷 英史	1. 複合施設の建設予定地の課題について (1) 前回6月議会において、現時点での答弁を控えるということであったので、今回も前回に引き続き、複合施設の建設予定地の課題について、再度質問します。 建設予定地の周辺住民を始め多くの住民から不安の声や疑問点が寄せられていますので、この地区が建設予定地として適当と言えるのかという観点から質問します。
	3	藤瀬 都子	1. 後期高齢化に向かう今日の取り組みについて (1) 地区の高齢者対策に力を入れながら次の世代を育てるのも大切ではないか。 2. 特定健診の受診率アップを目指して (1) 今年も特定検診が実施されたが受診率はアップしたか 3. 大町公民館の図書利用について (1) 利用者は毎月何名ぐらいか。利用者の意見はあるのか。あれば、解決しているのか。
	4	北沢 聡	1. 特定健診の受信率向上について (1) 特定健診の受診率の向上への取り組みについて 現在でも「受け得キャンペーン」などの取り組みをされているが現在、他にも取り組みもされているのか、今後も受診率向上のために新しい取り組みも検討されていくのか。

9 月 12 日 (木)	5	三根 和之	1. ラジコン草刈機の導入について (1) 各地区の農地を守る会が、大町町の溜池の保全を実施しているが、農業者の減少や酷暑などによって除草作業の参加者が減っている。特に町内の溜池における除草作業は、急斜面のため滑落や転倒の危険性がある。そのため、平地と比べ、事故に注意しなければならない、作業負担が高い状況である。除草作業の手間を減らすため、ラジコン草刈機の導入を町で検討してもらいたい。 2. ふるさと住民票の制度導入について (1) 地域に住んでいなくても、地域を応援したいと思う人を対象に、自治体が発行する第二の住民票である「ふるさと住民票」の制度を導入してもらいたい。
	6	江口 正勝	1. 大町町の障害者支援の現状と課題について (1) 町内には、「障害者」と言われる方がどの位いらっしゃるのか？ (2) 障害者を支援する法律と具体的支援内容は？ (3) 大町町独自の取り組みや支援はあるのか？ (4) 町内の障害者支援の事業所や団体の声は届いているのか？ 2. 2050年までに、本当に大町は消滅するのか？ (1) 人口戦略会議が発表した「消滅の可能性のある大町」の報道についての町の認識 (2) どう対応するつもりか？具体的な計画と方針は？ 3. ふるさと館とふるさと納税の現状と課題について (1) ふるさと館は、以前と比べ、何が変わったのか？ (2) ふるさと納税は、トラブルを克服して順調に運営されているのか？
	7	早田 康成	1. ひじり学園における学校教育の推進とその対策について (1) 小中一貫校大町ひじり学園として早くも10年が過ぎた。 学校教育は、人格の完成を目指し、平和的な国家及び社会の形成者として、真理と正義を愛し、個人の価値を尊び、勤労と責任を重んじ、自主的精神に充ちた心身とともに健康な国民の育成を期して行くとされている。大町ひじり学園も、その目的に沿った教育がなされてきたところである。 人間関係・社会形成、自己理解・自己管理、課題対応等それぞれの能力向上を育みことに目標を掲げ、すべての教科において教育がなされていることに論を俟たない。ただ、令和6年の全国学力学習状況及び令和5年度の体力・運動能力の結果からは、大町ひじり学園の教育の現状を分析し、その対策と改善の必要性を感じ何うものである。